

単元目標

動物を飼ったり植物を育てたりする活動を通して、それらの育つ場所、変化や成長の様子に関心を持って働きかけることができ、それらは生命を持っていることや成長していることに気づくとともに、生き物への親しみをもち、大切にしようとする。

単元スタート

1学期に行ったアンケートでは「生き物がすき」という児童は8割「生き物のお世話をしたことがある」は7割いた。保育園や家庭で様々な生き物に親しむ機会があった。一方で生き物を「さわれない」「気持ち悪い」と苦手意識を持つ児童もいる。1学期には、道徳で「つばめ」を学習し「動植物に優しい心で接する」というねらいで学習し身近な生き物に親しむ機会もあったが、具体的に「『いきものにやさしくする』とはどういうことか」という課題が残った。児童は、生き物に合わせた立場に立ったお世話をするという意識が低いと考えられる。

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
① 生き物の特徴、変化や成長の様子に気づいている。 ② 生き物も自分たちと同じように生命を持っていること、成長すること、生き物に合った世話の仕方があることに気付いている。 ③ 生き物を適切な仕方で世話をしている。	① これまでの経験を思い起こして、生き物が育つ場所を予想したり、見付けたい生き物を考えたりしている。 ② 生き物の変化や成長の様子に着目したり、生き物の立場に立って関わり方を見直したりしながら、世話をしている。 ③ 生き物との関わりを振り返りながら、世話をし気付いたことや生き物への思い、自分自身の成長を表現している。	① 元気に育てたい、仲良くなりたいという思いや願いを持って、生き物に関わろうとしている。 ② 生き物に心を寄せ、生き物の様子に合わせて、繰り返し関わろうとしている。 ③ 生き物との関わりが、増したことに自信をもち、関わり続けようとしている。

	学習活動	情報処理能力	評価規準		
			知	思	態
第一次	I ↓ 単線型授業 ↓ 見たことある生きものはいるかな？ ・これまで(保育園・家庭・1学期・夏休みなど)に生き物と触れ合った経験や生き物を見つけた経験や思いについて話し合う。 ・学校の回りや、身の回りの地域の生き物について調べて「いきものとなかよくなるよう」という思いを持ち、単元の学習課題を共有し、学習の見通しを持つ。 たくさんいきものにてあって なかよくなるよう ・自分たちの身の回りには「どこに」「どんな」生き物がいるかを予想したり、生き物探しへの意欲を高めたりする。	課題の設定		①	①
校外活動	(バス遠足「鹿島少年自然の家」) ・自然の家で生き物がいそうな場所に行き、生き物を探したり、触れ合ったりする。	情報の収集			

第二次	2		<u>生きものとなかよくなるう</u> <ul style="list-style-type: none"> ・学校内で生き物がいそうな場所に行き、生き物を探したり、触れ合ったりする。 ・<u>生き物の特徴</u>やすんでいた場所に注目して気付いたことを伝え合う。 ・生き物を見つけた場所を、草むら、落ち葉の中、林、池、川などに分けて比べる。 	情報の収集	①	②	
	3		<ul style="list-style-type: none"> ・<u>生き物の特徴</u>や見つけた場所に着目して観察して、<u>記録カード</u>に書いたり、写真・動画を撮ったりする。 ・次の飼育活動に向けて<u>餌</u>について調べる。 	整理・分析	②		
4			<u>もっと生きものとなかよくなるう</u> <ul style="list-style-type: none"> ・生き物を見つけた環境を想起しながら育てる環境を工夫する。 ・生き物の世話の仕方について上級生や詳しい人に聞いたり、本やインターネットで調べたりする。 ・生きものとなかよくなるお世話とはどんなお世話か考える。 ・生き物には自分と同じように命があることに気付く。 ・休み時間などを使って、餌の用意をしたり、すみかを整えたりして、生き物のお世話をする。 ・生き物の飼育活動を継続して行う。 ・生き物には命の誕生と死の場面があり、限りある命を大事にしなければならないことに気付く。 	情報の収集 整理・分析		②	②
5 本時 6		<ul style="list-style-type: none"> ・生き物を見つけたことや感じたことを紹介する計画を立てる。 ・生き物を探したり、触れ合ったりする活動を通して気付いたことを話し合う。 ・文章・写真・絵・動作などの表現方法を知る。 	まとめ・表現			③	③
(常時活動)		<ul style="list-style-type: none"> ・記録カードや撮影した写真、動画などを見返して活動を振り返る。 ・生き物について親しみや愛着を持てるようになったり、関わりが増したりしたことなどを実感する。 		振り返り・改善			
第三次	7		<u>なかよくなれたことを しょうかいしよう</u> <ul style="list-style-type: none"> ・見つけたことや感じたことを紹介する計画を立てる。 ・生き物を探したり、触れ合ったりする活動を通して気付いたことを話し合う。 ・文章・写真・絵・動作などの表現方法を知る。 	まとめ・表現		③	③
	8		<ul style="list-style-type: none"> ・記録カードや撮影した写真、動画などを見返して活動を振り返る。 ・生き物について親しみや愛着を持てるようになったり、関わりが増したりしたことなどを実感する。 		振り返り・改善		

単元ゴール

学校内や鹿島少年自然の家で、生き物を探したり触れ合ったりする中で、身近な生き物に親しむ。また、それぞれの生き物について、特徴や、生育環境、食べ物、お世話の仕方など調べ、気付いたことについて友達と伝え合う。そして、より生き物の立場に立って「元気に育てたい」「仲良くなりたい」という思いを持ち、「どうしたらなかよくなれるかな」「生き物にやさしくするにはどういうことかな」と考えながら飼育活動を行う。生き物について親しみや愛着を持てるようになったり、関わりが増したりしたことなどを実感する。